

H29/4/12 野木村 政三

### 隨想・デンマークからドイツへ

私のパスポートに 1992年10月14日出国、10月27日成田帰国 の押印  
があります。24年も前のことになりますが、あの時の記憶を辿ってみました。  
私が業界の人達と {ヨーロッパに於ける産業廃棄物処理業の研修} という名目  
で、デンマークからドイツを歩いた2週間のことのことです。

#### \* \* \* デンマークについて \* \* \*

1992(平成4)年10月14日、成田空港からスカンジナビア航空デンマーク・  
コペンハーゲン行の飛行機に乗りました。コペンハーゲン・カストロップ国際空  
港に着きました(所要時間・11時間25分)。

それから電車で、コペンハーゲン中央駅に行って駅内の店で現地案内人を待  
っていました。その時、首筋が非常に寒いので身震いがとまりませんでした。デ  
ンマークと日本との寒暖の差を感じました。駅構内の売店に、純毛製の広長いマ  
フラーが売っていました。そのマフラーを買って首に巻いたら体が温かくなり落  
着きました。今でも冬の寒い時はこのマフラーを巻いています。

デンマーク・コペンハーゲン市のことでの、私の脳裏に真っ先に浮かぶのは人魚姫です。

人魚姫の陶器の絵皿を買って帰りました。人魚姫の実物の全長は 80 センチ。

2010 年から 11 月まで上海万博に貸し出しされた、ということです。



人魚姫の由来は、1913 年に王立歌劇場にて上演、バレイ<人魚姫>です。この劇を見た、カールスベアビール会社 2 代目カール・ヤコブセン社長が、踊り子プリマドンナの姿の彫刻を彫刻家に作らせました。

80 センチの彫刻が評判になりました。そして彫刻家とマドンナが結婚したという話です。



アーヴィング大司教によってコペンハーゲン市が拓かれるまでは、ロスキレ市が王族の拠点でした。現在のロスキレは人口 8 万人。

デンマークの歴史はロスキレから始まりました。

デンマーク王国は、ドイツと分離するユラン半島と大小 50 の島々から成り立っています。コペンハーゲンはシヘラン島北部に位置し、デンマーク語で<商人の港>を意味します。現在の人口は 116 万人。コペンハーゲンの市街や運河の両岸に 300 年～170 年前の建築物が保存されています。

コペンハーゲン郊外のカールスベア・ビール工場を案内されました。広い工場敷地の一角にビジターセンターがあり博物館を見学しました。ショップで買い物や各種の試飲も楽しみました。博物館にはビールの歴史に関するパネル展示や一昔前のビールの製造過程の実物大ディスプレイなどがありました。本物の巨大なデンマーク産馬がずらりと並んでいます。これらの馬はビール運搬用の荷車を引くためのもので、現在はパフォーマンスだけですが、昔は馬車で市内までビールを運んでいた、そうです。

童話作家のハンス・クリスチヤン・アンデルセンは、コペンハーゲンの王立劇場付属演劇学校で学びました。人魚姫・マッチ売りの少女・醜いアヒルの子・即興詩人・親指姫など多数作品を残し、1875 年 8 月に 70 歳の生涯を終えてコペンハーゲン市内・アシステンス教会の墓地へ葬られました。

